

第9号

慈恵園だより

発行所
 芦別市旭町28番地
 特別養護老人ホーム
 芦別 慈恵園
 発行責任者
 田村 美之
 印刷所
 (株)ワタナベ企画いんさつ

介護保険制度始まる



入所者の皆さんの観桜会の様子から……

当園では入所される方を募集しています

入所できる方

原則として「要介護1から5」の認定を受けた方が入所できますが、まだ要介護・要支援認定を受けていない方も、入所後に認定を受けることを条件に入所することがあります。但し、病院への入院を要する人や伝染性疾患を有している人は入所できません。入所定員は、一〇六名です。

入所の申込み方法

四月以降に入所を希望する方は、直接当施設で生活相談員が受け付けることになりました。どうぞお気軽にお越し下さい。その際、ご本人の状態をお聞きし、必要書類をお渡しいたします。

入所申込みの際に必要なものは次の通りです。

- 1 戸籍謄本
- 2 世帯全員の住民票
- 3 健康診断書
- 4 要介護認定結果通知書
- 5 家族状況確認書
- 6 事前訪問調査表

(この内、3、5、6番の書類は当園専用書式です)

慈恵園創立三十周年

記念式典を終えて

理事長 中野重雄

皆様にご利用いただいております慈恵園は、去る二月一日、創立三十周年を迎えました。時節柄でもございますので、ごく内輪で式をあげさせていただきますことができましたことを報告申し上げますと共に、芦別市長様をはじめ市議会・福祉事務所・社会福祉協議会等の皆様、ボランティア団体・市内各学校の方々のご指導・ご助力に心から厚く感謝申し上げます。思えば昭和四五年、私は高齢化社会の到来は必至と思い全道第六番目の特養として慈恵園を設立しました。爾来九六三人のお年寄をお世話させていただきました。まことに感慨無量なものがございます。今年から介護保険の時代になりましたが、長く培ってきた福祉の心と技術で芦別のお年寄の幸せのため一層努力いたします所存でございます。今後とも宜しくお願い申し上げます。



理事長・中野重雄先生より三十年を迎えての式辞がありました。▲

入所者代表の谷脇薫さんより理事長・中野重雄先生へ心をこめて花束が渡されました。▼



▲ 30周年記念事業として企画した「園歌」「記念歌」の作詩作曲の皆さん
左より長谷川ムツ子氏、稲田昭七氏、佐久山奈緒美先生、秋庭ナヨ氏



▲ 中野理事長から田村施設長へ花束が贈呈されました。



◀ 記念写真撮影
・理事長 中野重雄先生
・医務室長 竹重正先生
・野田ヨシ理事を囲んで



▲ 祝い膳です。心をこめて千羽鶴も折りました。